

ミスミグループ

2016年3月期 決算報告

2016年5月13日
代表取締役社長CEO
大野龍隆

15年度決算の概要

為替レート (対円)	FY14 実績	FY15 実績
USドル	110.0円	120.2円
ユーロ	138.7円	132.4円
人民元	17.3円	19.2円

15年度決算概要

売上高・利益ともに5期連続で過去最高を更新
日本・中国を中心に販売拡大、増収増益を達成

百万円

項目	FY14 実績	FY15		増減率	
		計画	実績	対前年	対計画
売上高	208,562	242,000	240,139	15.1%	▲0.8%
営業利益 (のれん等償却前) ※	25,998	29,500	28,228	8.6%	▲4.3%
利益率	12.5%	12.2%	11.8%	▲0.7pt	▲0.4pt
営業利益	23,759	27,100	25,690	8.1%	▲5.2%
利益率	11.4%	11.2%	10.7%	▲0.7pt	▲0.5pt
経常利益	23,352	27,100	25,119	7.6%	▲7.3%
当期利益	14,291	16,900	16,907	18.3%	+0.0%

※北米DL社の買収に伴うのれん及びその他無形固定資産の償却前営業利益

15年度 事業別売上高

全セグメントで増収を達成

- ・ F A 日本・中国の自動化需要の積極的な取込みが寄与
- ・ 金型部品 中国・欧州を中心として販売が伸長
- ・ V O N A 既存顧客への浸透と新規顧客の獲得が奏功

百万円

項目	FY14	FY15	
	実績	実績	対前年 増減率
合計	208,562	240,139	+15.1%
F A事業	99,094	109,653	+10.7%
金型部品事業	64,737	69,732	+7.7%
V O N A事業	48,248	60,474	+25.3%
その他・調整額	▲3,517	279	-

15年度 事業別営業利益

F Aは、日本・中国での積極的な販売拡大が奏功し2ケタ増益
 金型部品は、海外事業拡大のための費用投入により減益
 VONAは、積極的な販売拡大で高い利益伸長を達成

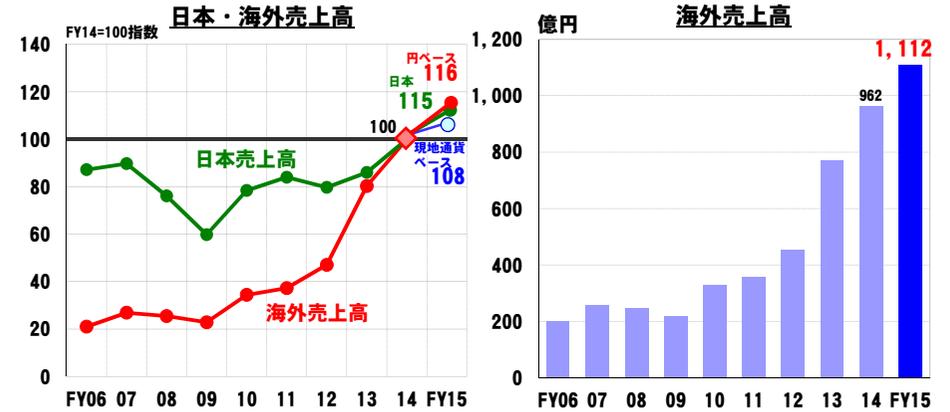
百万円

項目	FY14		FY15		対前年 増減率
	実績	利益率	実績	利益率	
合計	23,759	11.4%	25,690	10.7%	+8.1%
F A事業	16,815	17.0%	18,756	17.1%	+11.5%
金型部品事業	4,279	6.6%	3,464	5.0%	▲19.0%
のれん等償却前	6,519	10.1%	6,001	8.6%	▲7.9%
VONA事業	2,907	6.0%	3,652	6.0%	+25.6%
その他・調整額	▲242	-	▲182	-	-

4

15年度 日本・海外売上高

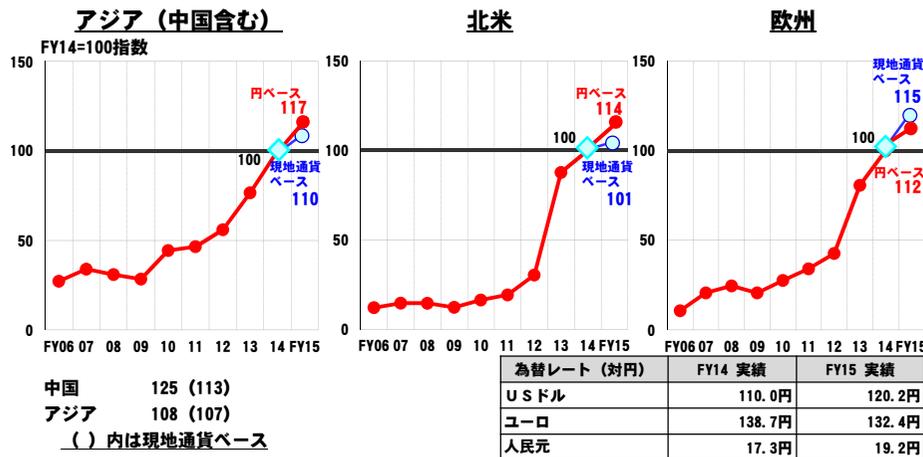
日本 VONA事業の大幅な販売伸長が牽引
 海外 アジア・北米が伸び悩みも、中国・欧州は好調に推移
 海外売上高が初の1,000億円超え (海外売上高比率46.3%)



5

15年度 地域別売上高 (現地通貨ベース)

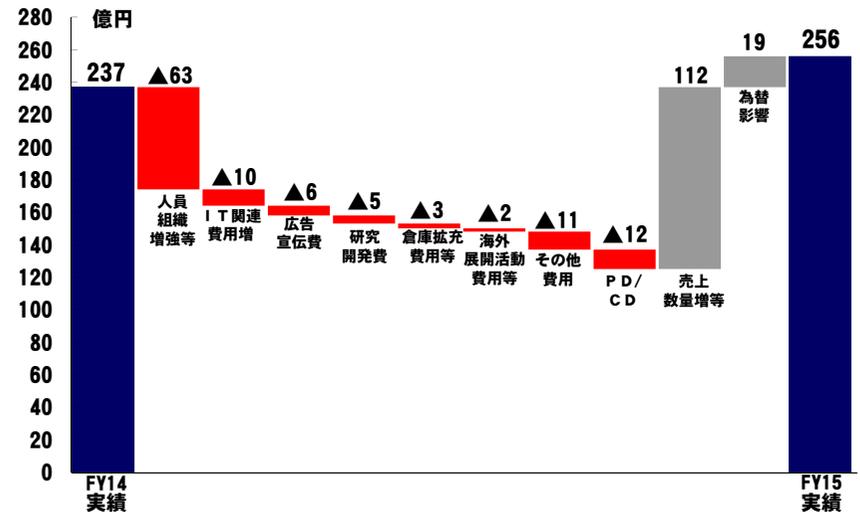
アジア 中国における好調な販売が2ケタ増収を牽引
 北米 自動車用金型需要のアジアシフト等で低迷
 欧州 堅調な顧客増とミスブランド浸透により2ケタ伸長



6

15年度 営業利益増減分析

新規需要獲得のための攻めの経費投入を積極的に実施
 売上規模の増加で経費を吸収し、増益を継続



7

16年度通期連結業績見通し

為替レート (対円)	FY15 実績	FY16 計画
USドル	120.2円	107.0円
ユーロ	132.4円	120.0円
人民元	19.2円	16.5円

8

16年度通期 業績見通し

売上高・利益ともに6期連続で過去最高の更新を計画
引き続き高い売上成長率を維持 (現地通貨ベース13.1%増)

項目	FY15	FY16	
	実績	計画	対前年増減率
売上高	240,139	256,000	+6.6%
営業利益 (のれん等償却前) ※	28,228	29,500	+4.5%
利益率	11.8%	11.5%	▲0.3pt
営業利益	25,690	27,200	+5.9%
利益率	10.7%	10.6%	▲0.1pt
経常利益	25,119	26,600	+5.9%
当期利益	16,907	17,800	+5.3%

※北米D.L社の買収に伴うのれん及びその他無形固定資産の償却前営業利益

9

VONA事業の加速推進

流通色の強い事業の再編 (FY13) により高成長実現
更なる事業再編で成長持続を企図、セグメント変更実施
FAは強いMTO (受注製作品) の商品強化に専念

新旧セグメント業績比較 (FY15)

	旧セグメント		新セグメント	
	対前年増減率	対前年増減率	対前年増減率	対前年増減率
売上高	240,139	+15.1%	240,139	+15.1%
FA事業	109,653	+10.7%	76,369	+9.7%
金型部品事業	69,732	+7.7%	69,732	+7.7%
VONA事業	60,474	+25.3%	93,758	+20.6%
その他・調整額	279	-	279	-

10

16年度 事業別売上高見通し

FAは、海外が成長を牽引し現地通貨ベースで2ケタ増収計画
金型部品は、為替影響を受けるも現地通貨ベースで増収を計画
VONAは、日本の伸長が持続し大幅増収を計画

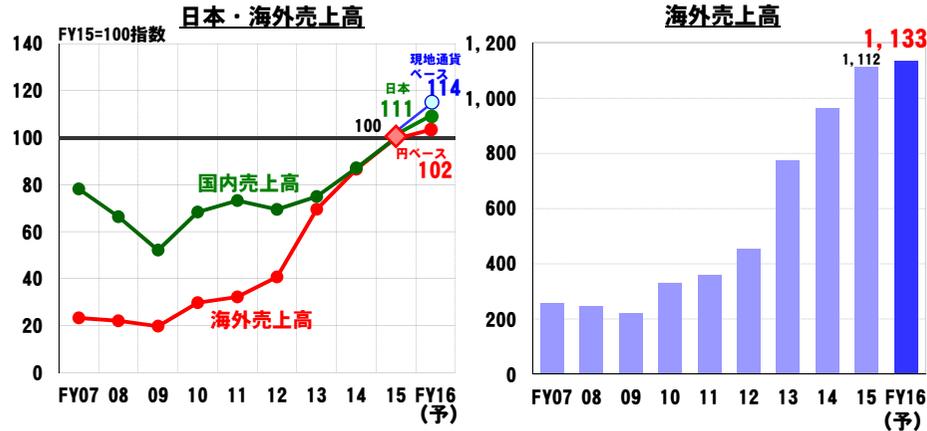
項目	FY15	FY16		
	実績	計画	対前年増減率	
			円ベース	現地通貨ベース
合計	240,139	256,000	+6.6%	+13.1%
FA事業	76,370	83,000	+8.7%	+14.4%
金型部品事業	69,732	68,000	▲2.5%	+6.7%
VONA事業	93,758	105,000	+12.0%	+17.1%
その他・調整額	279	-	-	-

※1. FY16より報告セグメント区分の変更を実施しておりますので、FY15につきましても組み替えて表記しております。
2. FY16より全ての連結子会社の連結会計期間を4月開始・3月末締め統一に伴い、期ズレ調整が解消する予定です。

11

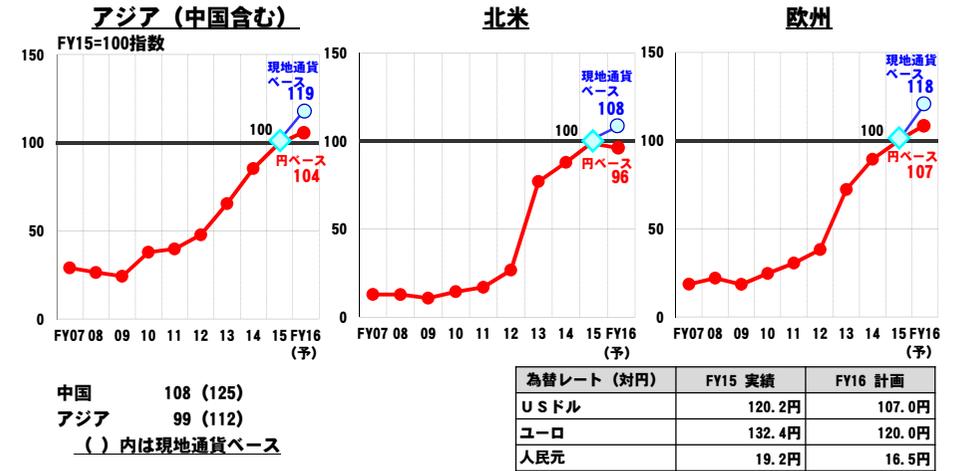
16年度 日本・海外売上高見通し

日本 VONAの高成長継続を中心に新たな需要獲得を見込む
 海外 本年度も中国・欧州で新規需要獲得による高成長を計画
 海外売上高は円ベースで微増し、現地通貨ベースで14.4%増



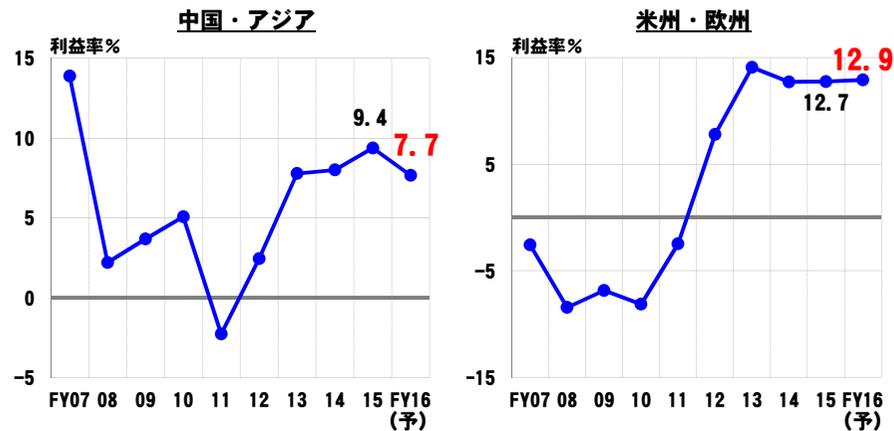
16年度 地域別売上高見通し (現地通貨ベース)

アジア 引き続き中国での高い売上伸長が牽引
 北米 金型需要が弱含むもFA強化で伸長
 欧州 顧客浸透度の向上と新規顧客の拡大を見込む



16年度 地域別営業利益見通し

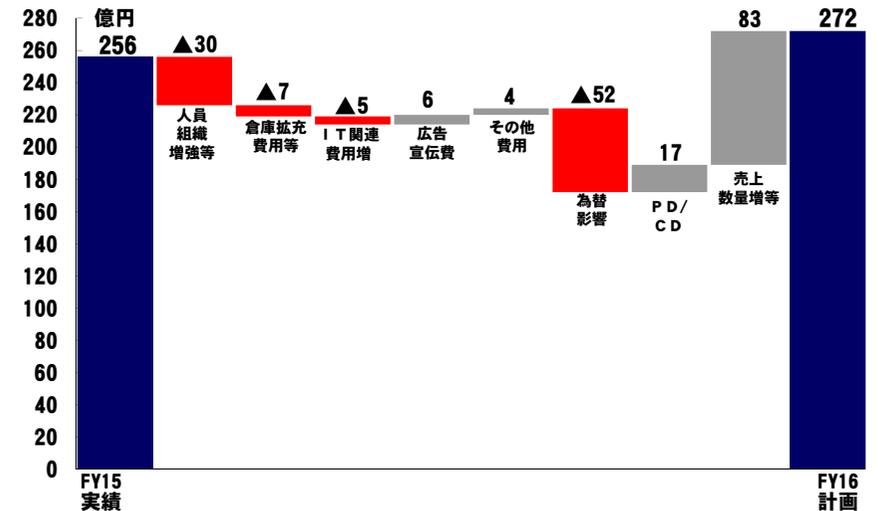
中国・アジア ベトナム現法設立など積極拡販活動を展開
 米州・欧州 為替影響あるも引き続き高い収益性を維持



※1. 所在地別営業利益に基づく
 ※2. 12年度より米州・欧州合計と中国・アジア合計の2地域別で営業利益(率)を表記
 ※3. 北米D.L社の買収に伴うのれん及びその他無形固定資産の償却前営業利益を元に算定

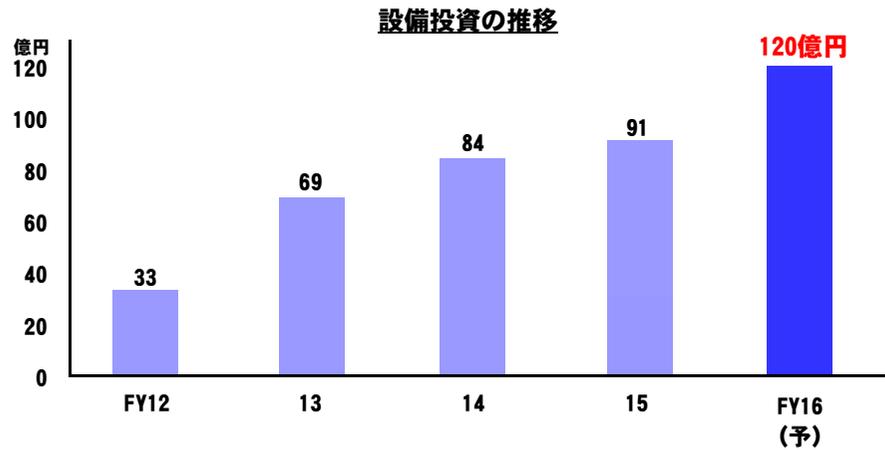
16年度 営業利益増減要因(前年比)

今年度も持続的成長に向けた攻めの経費投入を継続
 為替影響受けるも販売増により吸収、最高益更新を計画



設備投資計画

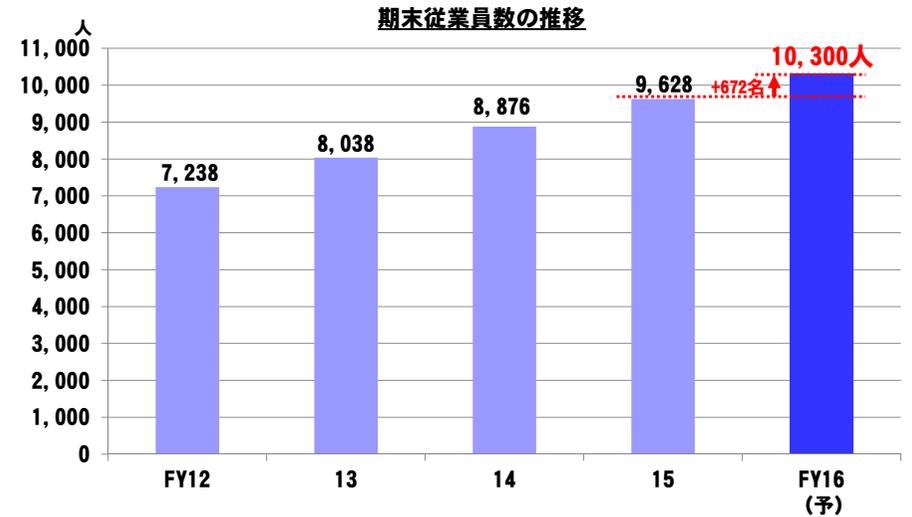
15年度実績は91億円
16年度は120億円の設備投資を計画



16

人員の強化

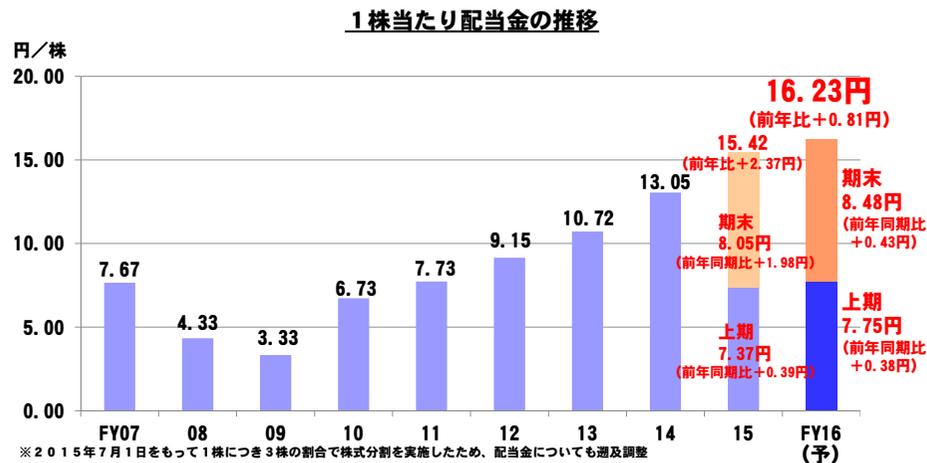
海外の生産物流拠点、地域企業体を中心に組織増強を実施



17

株主還元

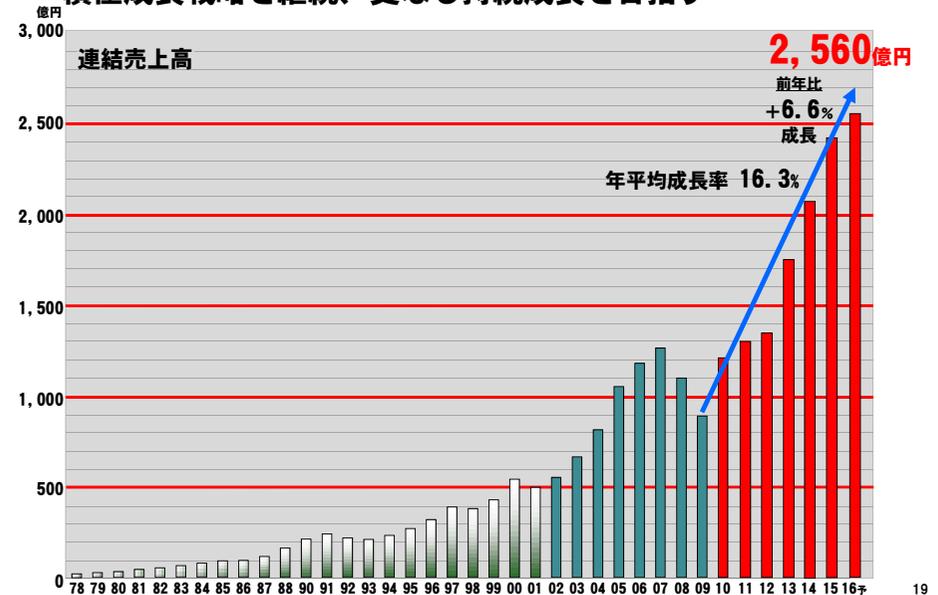
配当性向25%基準、15年度は通期15.42円を予定
16年度は16.23円と、6期連続で過去最高を更新予定



18

まとめ

積極成長戦略を継続、更なる持続成長を目指す



19